

早稲田大学商学部に寄附講座を設置
～テーマ「新時代の保険事業 - グローバルスタンダードと少子高齢社会を迎えて」～

2007年4月5日

あいおい損害保険株式会社（社長：児玉正之）と、株式会社あいおい基礎研究所（代表取締役：須藤康夫）は、4月12日より、早稲田大学商学部において、「新時代の保険事業 - グローバルスタンダードと少子高齢社会を迎えて」をテーマに、寄附講座（春学期 計13回）を開講することになりましたのでお知らせします。

1. 趣旨

あいおい保険グループでは、「リスクと安心を担う総合サービス企業」として、事業活動を展開しています。急速な高齢化・グローバル化の進展、また真にお客様本位の保険事業の展開が強く求められる中で、わが国の保険事業のあり方や方向性も、変革が求められています。

このため、次代を担う人材の育成を支援する目的で、これまで培ってきた経験やノウハウ、構築してきたネットワークを活用した講座を提供することとしました。

2. 講座の概要

(1) 講座の特徴

本講座は、日本社会を根底から変革させている超高齢社会における国際的な水準の保険事業のあり方を理解してもらうために企画したものです。

講義は、早稲田大学教員のコーディネートのもと、各内容別に当該分野の専門家及びあいおい保険グループ役職員が行います。

(2) 講座内容の趣旨

2055年には、65歳以上が人口に占める高齢化率は現在の倍の40.5%になると予測されていますが、このような超高齢化社会において、高齢者の頼りとなるのは年金と医療・介護です。

年金と医療・介護の保障を提供するものは、第一次的に公的部分の公的年金・公的医療保険、公的介護保険ですが、これらの公的部門は、高齢化の進展による現役世代の負担増を抑制するため、度重なる改革を通じて縮小されてきています。

このような状況下で、公的部門を補完または代替するものとして、民間の保険会社が提供する年金と医療・介護の保障の重要性は増しています。

一方、民間の保険会社を巡っては、金融の国際化と共にその監督基準も国際的に統一される傾向にあり、規制改革による競争の激化と共に、消費者保護の重要性が飛躍的に増大しています。

本講座では、以上に述べた内容を踏まえ、なるべく幅広いテーマで理解を深めていただくことを目的としています。

(3) 講義の内容

別紙 の通り

以上

1. 講座名

「新時代の保険事業 グローバルスタンダードと少子高齢社会を迎えて」

2. 担当教授

早稲田大学商学部 李 洪茂 教授

3. 対象

同学部学生2年次以上 オープン科目

4. カリキュラム内容および講師

春学期 木曜日 14:40~16:10

	日程	テーマ	内容	講師(敬称略)
1) グローバルスタンダードにおける保険事業の変革について				
1	4月12日	ガイダンス		早稲田大学商学部 教授 大谷 孝一 教授 李 洪茂
2	4月19日	保険事業の大改革	自由化・規制緩和と合併・統合	あいおい損害保険株式会社 代表取締役会長 瀬下 明
3	4月26日	保険行政の現状について		長島・大野・常松法律事務所 弁護士(元金融庁検査局総務課 専門検査官) 梅澤 拓
4	5月10日	保険事業の内部統制とコンプライアンスについて		株式会社あいおい基礎研究所 取締役 島田 公一 部長 北澤 一保
5	5月17日	金融商品取引法と消費者保護について		あさひ・狛法律事務所 弁護士 滝本 豊水
2) 少子高齢社会における我が国の保険事業について				
6	5月24日	社会保障制度改革の諸課題		国立社会保障・人口問題研究所 所長 京極 高宣
7	5月31日	医療制度改革と将来展望について		政策研究大学院大学教授 島崎 謙治
8	6月7日	公的介護保険の現状と今後について		国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 第4室長 川越 雅弘
9	6月14日	海外の社会保障と民間医療保険 その1	アメリカの公的医療保険 と民間医療保険	小樽商科大学商学部 教授 中浜 隆
10	6月21日	その2	ヨーロッパの公的医療 制度と民間医療保険	株式会社あいおい基礎研究所 研究員 福岡 藤乃
11	6月28日	我が国の民間保険について	保険会社の医療保険	株式会社あいおい基礎研究所 代表取締役 須藤 康夫
12	7月5日	民間シルバーサービスの 展望について	在宅介護サービス会社 と有料老人ホーム会社	グッドウィル・グループ株式 会社 代表取締役会長 折口 雅博
13	7月12日	試験		